

B-3 学習形態の工夫

<ペアでの学習>

- ・玉結び

「めざせ、玉結び名人」カードにお互いの結果を記入する。相互評価ができ、励まし合ったり、よさを認め合ったりできた。

<班での学習>

- ・なみぬい

グループで学習することにより、お互いに手順を確かめ合ったり、お互いのできばえを見せ合ったりしながら、学習を進めることができた。

<個別学習>

- ・授業参観を活用して

一斉指導の後、保護者と児童が1対1で「玉結び」の練習をする。事前に学級だよりを通してお願いすることによって、全員の保護者の参加を得ることができた。

- ・支援が必要な子どもに・・・

ゲストティーチャーや、グループ学習と組み合わせて行うことにより、支援が必要な子どもに個別指導の時間をより確保することができた。

<習熟度別グループ>

- ・返しぬい、かがりぬい

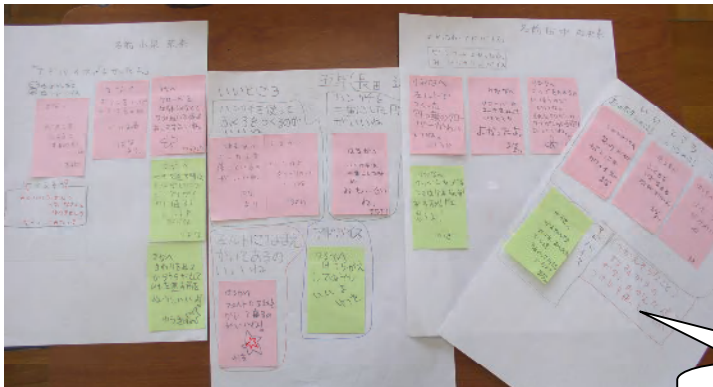
一斉指導後に、技能や進度によってグループ学習をする。教師は、支援が必要なグループ入り、「個別指導」もしていく。

<課題別グループ学習>

- ・小物作りにおいて

<袋グループ><カード入れグループ><ポケットティッシュ入れグループ><マスクトグループ>の4つのグループに分かれ、作品を見せ合った。そして、ピンクのふせんに「よ

かったところ」を黄色いふせんに「もっと工夫すればよいところ」を書き合い、よりよい作品を作るために生かしていた。



どうしようか迷っていたけど、ここがいいねって言われてうれしな。

なるほど、この意見は生かせようだな。